

高松第一高等学校合唱部

第27回

定期演奏会



2003年8月16日(土)18:30開演
高松市民会館大ホール

主催/高松第一高等学校合唱部

■ごあいさつ

高松第一高等学校長 黒川 康嘉

本日は猛暑の中、また大変お忙しい中、高松第一高等学校合唱部第27回定期演奏会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。昨年合唱部は節目の創部50周年を迎えることができました。これも常に暖かいご理解ご支援を賜っております皆様方のおかげと感謝申し上げる次第であります。51年目の今年は、諸先輩方の築いた伝統を守りつつ、その輝かしい歴史に新たな一歩を刻むべくこれまで以上に厳しい練習を重ねてまいりました。生徒たちの若さ溢れる瑞々しい歌声を存分に味わっていただけるものと存じます。

最後になりましたが、皆様方のなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

高松第一高等学校合唱部 顧問一同

本日はお忙しい中、高松第一高等学校合唱部第27回定期演奏会において下さいましてどうもありがとうございます。昨年の創部50周年記念定期演奏会では、多数のOB、関係者の方からご協力、ご支援を賜り、自分たちが目に見えない伝統の力に支えられていると実感いたしました。51年目となる今年は初心に立ち返り、合唱の基本ともいうべき声とハーモニー、そして何より『歌うよろこび』を大切に日々練習に取り組んでまいりました。合唱の素晴らしさを皆様に伝えられるよう、精一杯演奏したいと思います。

加えて、今年は長年親しんできたこの高松市民会館での最後の定演となります。定演だけでなくコンクール、合唱祭などたくさんの思い出が詰まった場所だけに感慨深いものがございます。そういう意味で今年の定演も私たちにとっては特別な定演です。

最後になりましたが、この演奏会開催に際しては、寄付を下さったり、裏方でお手伝いいただいているOBの方々をはじめとして、多数の方々にさまざまな形でご援助いただいております。この場を借りてお礼申し上げます。

合唱部部長 寺尾 沙希子

本日2003年8月16日、この歴史ある高松市民会館では最後となります、第27回定期演奏会を開催させていただくことになりました。猛暑の中、またお忙しい中、たくさんの皆様にお越しいただき誠にありがとうございます。

合唱部の夏は、コンクール、定期演奏会と、とても熱く充実した日々となります。70名余りの部員も、それぞれに多忙な日々を送りながらも、合唱を中心として頑張ってまいりました。本日は、日頃の成果を皆様にご覧いただきため、精一杯演奏したいと思います。

それでは最後までどうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

定演委員長 植村 佳

本日は高松第一高等学校合唱部第27回定期演奏会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

私たちにとってこの演奏会は私たちの歌を皆様に聴いていただける絶好の機会です。私たちが合唱を通して知った『音楽の楽しさを知る喜び』をたくさんの方々に味わってもらいたい、そんな想いをメロディにのせて会場の皆様にお届けします。

最後に、この演奏会を開くにあたってご支援、ご協力を下さいました方々に定演委員を代表して心からお礼申し上げます。

Program

Opening

高松第一高等学校校歌

堀沢 周安 作詞 船橋 栄吉 作曲

■ I 部 ■ さよなら市民会館・思い出のコンクール曲集

狩人アレン（昭和46年NHK自由曲）

中村仁策 作詞 伝バーセル 作曲

原っぱ（平成15年全日本課題曲）

長田 弘 作詞 一柳 慧 作曲

みえない樹（昭和53年NHK課題曲）

伊藤海彦 作詞 佐藤 真 作曲

みぞれ（昭和58年NHK課題曲）

伊藤民江 作詞 野田暉行 作曲

あしたはどこから（平成15年NHK課題曲）

平峯千晶 作詞 三枝成彰 作曲

指揮 大山 晃 ピアノ 松野真理子

■ II 部 ■ 混声合唱のための「おらしょ」—カクレキリシタン3つの歌—

I <第1楽章>

千原英喜 作曲

II <第2楽章>

III <第3楽章>

指揮 大山 晃

***** 休憩 *****

■ III 部 ■ 懐かしの1970~80年代メガヒット曲集（編曲：大山 晃）

夢の中へ

井上 陽水 作詞・作曲

さよなら

小田 和正 作詞・作曲

守ってあげたい

松任谷由実 作詞・作曲

時代

中島みゆき 作詞・作曲

指揮 寺尾沙希子 ピアノ 松永 南

■ IV 部 ■ 合唱組曲「銀河鉄道999」（OB賛助出演）

I 旅立ち

橋本 淳、浦川しのぶ、七海晃一、山浦弘晴 原作詞

II 出会い

青木 望 平尾昌晃 原作曲

III 回想

冬木 透 編作曲

IV 未来

ソプラノ 永本さおり

指揮 大山 晃 ピアノ 池田 朝代

■パート紹介



Soprano

こんにちは。ソプラノは1年15人、2年16人、3年8人の計39人という大人数のパートです!!

1年生は4月から合唱部に入り約4か月たちました。個性あふれるにぎやかな私達は優しい先輩方と共に練習に励んでいます。まだまだ足りない部分も多いけれど、先輩方を見習って一生懸命頑張っていきたいと

思います♪

私達2年生は歌うことが大好きで仲良しこよしな16人★個性的ってゆーか変わってるってゆーか…クセ者揃いな私達だけで歌う時は一致団結!!お手てつないで、すこぶる笑顔で歌うのヨ○こんな私達に今夜もみんなはメロメロね (^_^)/~~○最後に3年生…ソプラノの母かづよ、冴える甘えん坊あいぴょん、歌って踊れるさきっぺ、みんなのお姉さんちかねえ、ソプラノのマドンナまりあ、冷静と情熱のあいだけいちゃん、この夏・燃えてますみな、大山先生に並ぶ癒し系アイドルさっこ、…というバラエティに富んだメンバーで最後の定演、やり遂げます!!それでは私たちの灑いた歌声をお聴き下さい○

Tenor

僕達テノールは現在3年生2名、2年生3名、1年生2名の計7人で活動しています。人数は女声パートと比べるとやや少なめですが一人一人持ち前の美声を響かせて毎日がんばっています♪

ではでは、その活動状況について少々ご説明しましょう。部活が始まる定刻に間に合うメンバーはと言うと…ほちほちですが、時刻がたてばたつほどメンバーは揃ってきます。パート練習中はCoolにやる事もあればPassionateにやる事もあります。全体会練習を始められる時間にもなればメンバーはほとんどが揃います。

テノールパートはどんなパートかと言いますと、遅刻・お喋り・ときたまお休みはします、ですがやる時ややる！それが僕達テノールです。

今宵の定演は1年生にとっては定演デビュー、3年生・現市民会館にとっては最後の定演となります。今こそ僕達テノールの美声をこの市民会館のホールにこだまさせます。見てて下さい！聴いてください!!感じてください!!!

今年は例年よりメンバーの数が少なくて苦労したこともありましたが、これまでの練習の成果を全て出せるようにテノール一同がんばりますのでどうぞ最後までお聴き下さい。

ほら、耳を傾ければ声が割り出すハーモニーが聴こえますよ♪♪



Alto

こんなチワリこん
ばんワンU・I・U
24人のアルティー
ちゃん（現在進行形
☆）より皆様に○愛○を込めてパートリー
ダーー！？ひーかがお届けしまっしゅ★
よい子ちゃんな1年生からさあどうぞ。
♪あゆに身長聞いちゃダメ！　♪歌って踊
れない合唱部員！ぶん　♪もりです☆あん
ぱんまんでいきます　♪私を探してください
い！まなみより　♪楽しんで聴いていってください！りえ　♪津田っ子ななみんを
なめんな☆　♪幸子です。合唱極めんでよろしく。♪真鍋絵美です。楽しんでがん
ばります☆　♪がつがつがつ子！　がつ子
お次はミステリるれろな2年生。
♪みかん大好きおやすみかちゃん○　♪うらら～うらら～うらうらで～　♪ま、実
戦はこんなもんです。岡朋　♪オロオロ（><。）オロロン？かおりん　♪やっぱ、
笑顔が一番☆さゆっぺ　♪ミスチルの桜井さんの妻　けい○　♪植松さんは必ずやつ
てみせます☆　♪合唱部ってなんてステキ★いくよ　♪さきがいる。小豆島は安全
です。
最後は六人六色な3年生だよ。　♪今宵、弓削はピアノ弾きます。
♪電撃入籍しました○ミキ・H・塚原　♪みーは脱お菓子宣言したよ☆
♪実は今日は特別な日なんです。ヨネダ　♪生きているから歌うよハート　あらき
そんなこんなであるちょなるちょカルバッチョでしたん♪☆□◎



Bass

今年のバスは1年生2名、2年生5名、3年生1名の計8名。学年ごとに人数の偏りはあるものの、ま、例年どおりと
いったところでしょうか。今年は何かBassもパート紹介を
いっぱい書かないといけないみたいなんでメンバー紹介でも
させてもらいましょう。

まずは1年生。今年の1年のウリは何といっても名前の珍しさでしょう。1年にしてバスのエースとなりつつあり、バスで一番身長の高い紅露（こうろ）と神出鬼没で少し控えめな最所（さいしょ）です。な、珍しいやろ？

次に2年生。50音順でいってみよう。バス唯一の音楽科にして正真正銘バスのエース、裏でバスを動かす男大塚、バスで一番いい男でいかなることもさわやかにこなす久保、他のメンバーとは少し異質な気を放つ不思議男田中、ギター、トークなどで盛り上げるバスのムードメーカー、今日もオールバックでクールにきめる北斗、パート中だろうがなんだろうがよく寝るがやる時ややる横井。以上7名……え、もう一人いましたか？失礼しました。

3年生。最初は4人いたはずなのにいつのまにか1人に…下級生からはパッパラパートリーダーとか呼ばれる始末…バスで一番身長の低い三木。今度こそ以上です。以上8名です。

人数は少ないながら、ガンガン低音出させますんで、時間いっぱい最後まで私たちの市民会館最後の舞台を御堪能下さいますようお願い申し上げ候。



■出演者・顧問プロフィール

指揮・顧問 大山 晃

高松第一高等学校を経て東京学芸大学教育学部D類音楽科卒業。現在、高松第一高等学校音楽科教諭、平成元年より合唱部顧問を務める。高松交響楽団、コレギュム・ムジクム高松各指揮者。四国二期会会員。

指揮をする時のホッとするような笑顔、まるで少年のような澄んだまなざし、そして何といつても輝ける白い肌。合唱部で唯一癒し系、みんなのアイドル我らが指揮者大山先生に、私たちちは毎日癒されまくっています。

指揮 寺尾 沙希子

現在、高松第一高等学校音楽科3年。合唱部部長。

つぶらな瞳、チエリーのように愛らしい口元、我ら一高合唱部が誇る部長寺尾沙希子は部内一のアイドルである。今年の新入部員アンケートで、並み居る強豪を破り『憧れの先輩部門』堂々の一位を獲得した彼女は、もはや敵なくスターの道を駆進中。しかし彼女は常に冷静にその瞳で部内を見渡し、澄んだ声で部員に的確な指示を与え、時には叱咤を飛ばす。今日もスターの道を行くその足で部のために奔走する彼女は、名実ともに我が部の星である。

ソプラノ 永本 さおり

高松第一高等学校を経て国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。現在、高松第一高等学校音楽科時間講師。第23回、第25回定演に続き3度目のソロ出演。

コレギュム・ムジクム高松でのバッハ・カンタータのソロをはじめ、さまざまなオペラに出演して歌っている永本先生は、厳しく、時々怒るとコワイけど、いつもは冗談なんかもよく言って私たちを笑わせてくれる面白い先生デス!!

ピアノ・顧問 松野 真理子

坂出高等学校を経て愛知県立芸術大学音楽学部器楽学科卒業。現在、高松第一高等学校音楽科主任教諭、昭和56年赴任時より合唱部顧問。

歌、ピアノが大好きな松野先生は我ら一高合唱部のお母さんです♡ 先生の伴奏は絶品で合唱との息もぴったりです!!緊張しやすい!?らしいのですが、今夜は最高の伴奏が皆さんを魅了すること間違いなしです。

ピアノ・顧問 池田 朝代

高松第一高等学校を経て愛知県立芸術大学音楽学部器楽学科卒業、同大学院修了。現在、高松第一高等学校音楽科常勤講師、合唱部顧問。

とってもおちゃめでCUTEな池田先生♡ 実は、合唱部では名ピアニスト。バレンタインデーでは音楽の授業でチョコを配って下さるような優しいお姉さんぶりも。実は中学時代はテニス部にいたりして……。今夜は、999を演奏いたします。容貌に似合わないような激しい演奏にご注目下さい！

ピアノ 松永 南

現在、高松第一高等学校音楽科2年。

172cmというスーパーモデル級の身長、それに加えシャンプーのCMに出られそうな長い髪！彼女の奏でる音色は彼女と同じくらい優しいもので心が和みます。少し不思議少女ですが、それもまた魅力のひとつ。がんばり屋さんな彼女の素敵な演奏に酔いしれて下さい。それでは皆さんを安らぎの世界へご招待いたしましょう。

顧問 三好 晶子

高松第一高等学校を経て、武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。現在、高松第一高等学校音楽科教諭。平成6年から顧問を務めているが、それ以前からコンクールや定演のステージに参加。

現在2歳になる男の子（ケンティー）の母親である三好先生。キュートな彼女はきゅーとなチビ彼と戯れるのが日課のようです。そんな先生は笑顔がveryキュートです。今年は2年音楽科の担任をなさっています。

■曲目解説

I部 さよなら市民会館・思い出のコンクール曲集

香川県民ホールができるまでは、合唱コンクールといえば高松市民会館だった。そこで歌った思い出のコンクール曲。現在我が部の愛唱歌として歌い続けられている『狩人アレン』も、もとはコンクールの自由曲として取り上げたものだ。『原っぱ』は今年の全日本課題曲、『みえない樹』と『みぞれ』は悩める若者の姿を映した昭和50年代の名曲。『みえない樹』を歌った昭和53年にはNHKコンクールで全国最優秀、全日本合唱コンクールで全国金賞と一高の名前が一躍合唱界にとどろいた。

今年は偶然?にも10数年ぶりにNHKコンクールの会場がここ市民会館であったが、『あしたはどこから』はその市民会館コンクール史の最後を飾る課題曲となった。(大山晃)

II部 混声合唱のための「おらしょ」—カクレキリシタン3つの歌—

カクレキリシタンとは、キリスト教禁制後も密かに信仰を守り続けた人々である。この『おらしょ』はカクレキリシタンの伝承歌と中世・ルネサンス期のキリスト教聖歌を素材に、作曲者が自身の自由なファンタジーの下に全3楽章からなる混声合唱のための演奏会用バラードとして織り上げたものである。1998年の初演以来多くの合唱団に取り上げられているが、高校生による全曲演奏はおそらく初めてであろう。幸運にも今日の演奏のために去る8月12日、作曲者を招いて指導を仰ぐことができた。

日本の民俗旋律とグレゴリオ聖歌、あるいはルネサンス・ボリフォニー音楽との混交による多彩で幻想的な音空間が展開される素晴らしい作品であり、広い意味で宗教曲ということもできよう。四百年という遙かなる時を超えて、キリシタン時代を生きた人々の夢や情熱、悲しみなどを歌い上げることができればと願っている。(大山晃)

III部 懐かしの1970~80年代メガヒット曲集

『夢の中へ』……………井上陽水の曲としてはめずらしく軽快なリズムのこの一曲。

アカペラで挑戦します。

『さよなら』……………オフコース最大のヒット曲。

美しいハーモニーで切ないバラードをお聴かせします。

『守ってあげたい』…………優しい旋律で奏でられる、かわいらしい女心を歌い上げたユーミンの有名な一曲です。

『時代』……………「地上の星」をヒットさせた中島みゆきの代表作。

前向きに生きていこうとする人への応援歌のような曲です。

この時代の多くの曲の中から、合唱として楽しくなりそうなものを選曲していく中で、いい曲がたくさんあることを知りました。皆様の心に残る曲となるよう気持ちを込めて演奏します。アンコールは今年上半期最大のヒット曲を準備しております。お楽しみに!!

(寺尾沙希子)

IV部 合唱組曲「銀河鉄道999」

「銀河鉄道999」は松本零士が描く人気マンガだが1970年代後半の松本零士ブームに乗ってテレビアニメ化され、のちに映画化されいずれも大ヒットした。この合唱組曲は、その中のテレビ版の主題歌・挿入歌・BGMをもとに「ウルトラセブン」で知られる作曲家・冬木透が再構成したものである。

物語では999号に乗って機械化母星を目指す主人公・星野哲郎の成長を通して、青春の情熱やひたむきさ、謎の女性メーテルへの淡い恋心、さらには限りある時間を精一杯生きることの尊さなどが描かれるが、少年時代にリアルタイムで見ていた世代にとって、これらの歌は懐かしさを通り越して胸に迫るものがある。

たかがアニメソングと言うなかれ。これは悲しくも切ない、若者たちの「生への賛歌」である。(大山晃)

Members

顧問	大山 晃	副長	寺尾 沙希子	Soprano	赤松 加朱代
松野 真理子		副部長	塚原 美紀	Alto	佐々木 静
三好 晶子			三木 喜弘	Tenor	大藪 誠士
池田 朝代		定演委員長	植村 佳	Bass	中山 翔 三木 喜弘

出演者

Soprano

3年	赤松加朱代（附属高松）	中川亜依子（附属高松）	大河原沙紀（志度東）	川田千花子（牟礼）
	河合真理愛（太田）	植村 佳（三木）	寺尾沙希子（志度）	松奥 三奈（大川）
2年	井上 真里（香東）	矢野 仁美（古高松）	吉川さくら（桜町）	平井美千子（三木）
	小松麻里乃（津田）	眞田優美子（津田）	高橋 直子（古高松）	野田 彩（桜町）
	岩村明日嘉（桜町）	齋藤花往里（附属高松）	○住岡 千香（附属高松）	愛染沙美歌（協和）
	佐々木千尋（綾南）	南埜 文（木太）	松永 南（紫雲）	米光 優（紫雲）
1年	太田 千晶（桜町）	谷本早貴代（紫雲）	川西理恵子（山田）	白川 綾乃（太田）
	秋友 未聖（牟礼）	○坂田佳津江（山田）	山本理恵子（大川）	宮内 瀬奈（桜町）
	網本 裕子（桜町）	岩井 美樹（香東）	片井 香（山田）	川下 裕子（玉藻）
	十河 実佳（志度）	渡辺 愛（綾南）		

Alto

3年	佐々木 静（香南）	弓削 沙織（木太）	塚原 美紀（牟礼）	池田 静香（天王）
	米田 沙織（志度）	荒木由希子（屋島）		
2年	川村 美架（香川一）	木本 麗（古高松）	岡田 朋子（城内）	大谷咲裕美（城内）
	岸本佳央里（太田）	池田 慧（古高松）	植松 香織（屋島）	岡本 郁美（志度）
	大森 咲（池田）			
1年	木村亜裕美（協和）	左直 温子（桜町）	平尾 文（桜町）	額田麻奈美（庵治）
	森井 綾（光洋）	○黒田 理恵（協和）	○山下奈々美（津田）	幸田有紀子（志度）
	○真鍋 絵美（紫雲）			

Tenor

3年	大藪 誠士（満濃）	中山 翔（桜町）		
2年	川崎 刚史（紫雲）	○渡邊 慧（牟礼）	多田野益生（紫雲）	
1年	細谷 健介（木太）	伏見 達（協和）		

Bass

3年	三木 喜弘（附属高松）			
2年	横井 慎也（三木）	本澤 北斗（桜町）	久保 雅嗣（玉藻）	田中 直樹（香南）
	大塚 祐司（牟礼）			
1年	紅露 一輝（桜町）	最所 善郎（紫雲）		印は定演委員、（　）内は出身中学校

OB出演者

Soprano

魚路 友美（14） 佐藤 綾子（13） 佐野 翔子（13） 長川 由美（14）

Alto

木本 翠（14） 藤本 彩織（14） 堀川 恵（14） 宮武 遼子（14）

Tenor

綾 智成（12） 尾崎 悠介（13） 木下 政央（10） 白根 啓司（14）

横峰 圭（14） 吉田 幸二（7） 吉田 雄高（13）

Bass

大木 光徳（14） 萩田 晃宏（11） 釜野 晃（13） 鬼無 亮仁（12）

久保 宏之（13） 萩谷 新吾（12） 中村 将人（13） 嘴瀬 広喜（14）

美濃 孝行（54） 山内 貴司（14）

（　）内は卒業年度